

# 津麦ニュース 平成27年産 第4報

平成27年5月22日発行

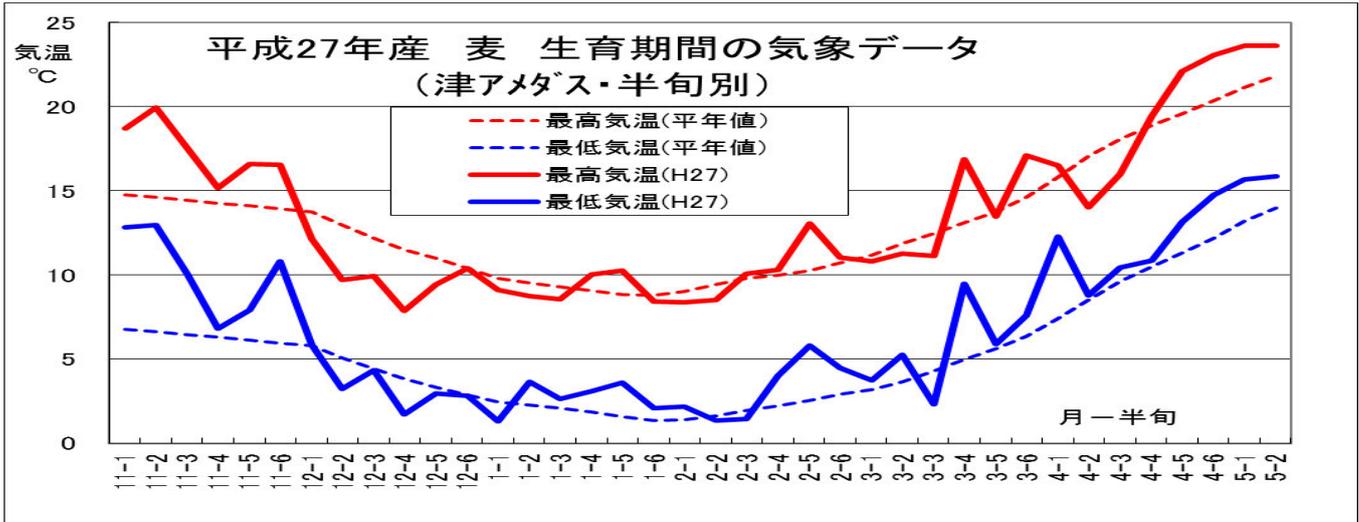
津地域農業改良普及センター

電話:059-223-5121

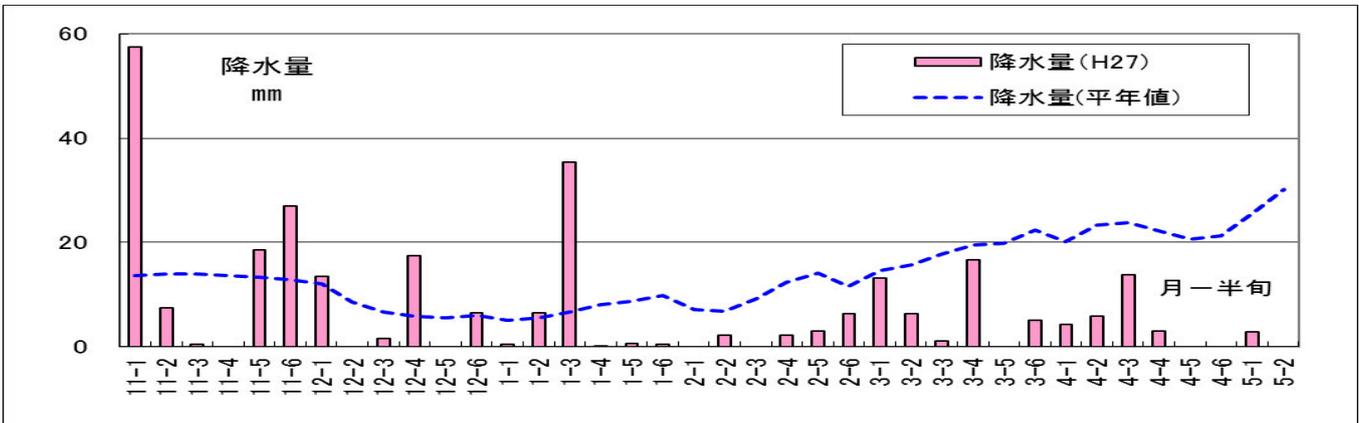
**麦は生育旺盛でよく出来ているほ場が多く見受けられます。  
今後、適期作業で良質麦を確保しましょう。**

## <気象経過>

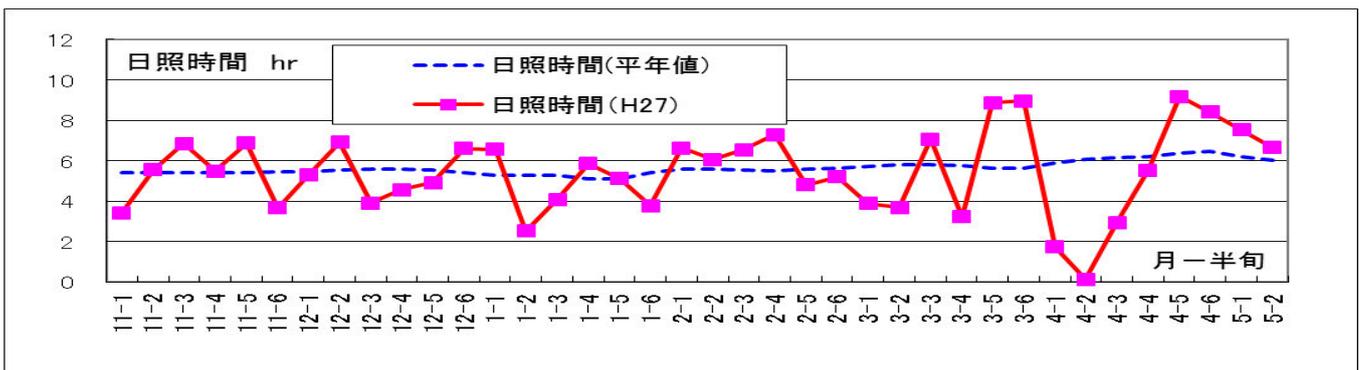
○気温 1 2月は低温傾向、その後寒暖差が周期的、3月中旬以降から現在まで高温傾向となっています。



○降水量 一回の降水量が多い時期がありました。1月中旬以降、降雨日が多かったですが、降水量は平年より少ない傾向となりました。



○日照時間 日照時間は少ない傾向でした。4月上旬に極端な日照不足の後、急激に多照となりました。



<生育の特徴>

○生育状況

3月下旬から4月上中旬までの極端な日照不足により、稈長はやや長くなり、2月中下旬、3月頃からの高温傾向により穂数も多くなりました。出穂期はやや早くなりましたが、4月前半の曇雨天により開花期は平年並みの4月下旬となりました。

平成27年産小麦生育基準ほの生育状況				(平成27年5月14日現在)		
地区	品種	播種日	出穂期	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )
津市 向井	ニシノカオリ	11月16日	4月15日	100	6.8	705
芸濃町 椋本	さとのそら	11月10日	4月9日	90	8.7	828
久居 稲葉	あやひかり	11月4日	4月9日	93	9.9	480
白山町 川口	ニシノカオリ	11月12日	4月14日	92	7.1	535

[※参考] 平成26年産小麦生育基準ほの調査結果(平成26年5月8日調査)

地区	品種	播種日	出穂期	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )
津市 向井	ニシノカオリ	11月14日	4月16日	90	7.8	520
芸濃町 椋本	さとのそら	11月12日	4月18日	82	8.8	463
久居 稲葉	あやひかり	11月4日	4月15日	92	9.1	354
白山町 川口	ニシノカオリ	11月13日	4月16日	100	7.8	493

<今後の対策>

○適期収穫

麦の収穫適期のめやすは、穀粒水分27～28%、穂首の3割が曲がった頃です。

- ①ニシノカオリ、あやひかりは白穂品種で収穫時期が判別しにくいので、水分測定を行い刈り取り時期を判断しましょう。
- ①ニシノカオリは穀粒水分25%以下になると穂軸が折れやすくなります。穀粒水分30%を下回ったら収穫作業を始めましょう。
- ② あやひかりは雨害による品質低下が懸念されますので、刈り遅れに注意しましょう。

本年の麦の生育予測によると、概ね6月に入ると成熟期を迎えます。梅雨の時期と重なりますので、天気を見ながら迅速に作業できるように準備しておきましょう。

麦の生育予測				平成27年5月12日現在	
品種	播種期	出穂期の 予測日	開花期の 予測日	成熟期の 予測日	(平均との差)
ニシノカオリ	11月10日	4月13日	4月20日	5月29日	(6.0日早い)
	11月20日	4月15日	4月24日	6月1日	(5.8日早い)
	11月30日	4月21日	4月29日	6月5日	(5.1日早い)
あやひかり	11月10日	4月14日	4月24日	6月2日	(1.0日早い)
	11月20日	4月18日	4月26日	6月4日	(1.4日早い)
	11月30日	4月22日	4月30日	6月6日	(0.9日早い)
さとのそら	11月10日	4月15日	4月24日	5月28日	—
	11月20日	4月18日	4月26日	5月31日	—
	11月30日	4月25日	5月2日	6月8日	—

※三重県農業研究所作成の生育予測システムVer.9.2による生育予測です。

気象庁アメダス津観測地点データ(平均は直近10カ年)を使用しました。